

2020年度 学校法人冲永学園決算概要

学校法人会計

- 国または地方公共団体から補助金の交付を受ける学校法人は、「学校法人会計基準」に従って会計処理を行い、計算書類を作成する必要があります。
- 2015年4月に学校法人会計基準が改正されました。学校法人会計基準に基づき作成される計算書類には、「資金収支計算書」、「活動区分資金収支計算書」、「事業活動収支計算書」、「貸借対照表」及びそれらの内訳表や附属明細表があります。

資金収支計算書

- 当該会計年度に行ったすべての資金の動きを記録することによって、当該年度の収入と支出の内容を明らかにするものです。

資金収支計算書の年度別推移

(単位:百万円)

収入の部			
科目	2018年度	2019年度	2020年度
学生生徒等納付金収入	1,420	1,328	1,327
手数料収入	22	23	19
寄付金収入	16	15	25
補助金収入	429	432	468
資産売却収入	933	1,540	2,536
付随事業・収益事業収入	85	79	69
受取利息・配当金収入	460	541	435
雑収入	99	96	117
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	308	353	275
その他の収入	740	1,305	1,983
資金収入調整勘定	△ 431	△ 376	△ 464
前年度繰越支払資金	1,335	1,236	1,360
収入の部合計	5,416	6,572	8,150

期中の有価証券等資産の売却収入であり、購入は資産運用支出に計上しています。

翌年度に入学予定の学生生徒から受け入れる授業料や入学金等です。

未収入金や前年度前受金を差し引くことによって、資金の収入額を調整するものです。

支出の部			
科目	2018年度	2019年度	2020年度
人件費支出	1,324	1,305	1,261
教育研究経費支出	407	385	370
管理経費支出	307	293	265
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	350	1	4
設備関係支出	64	95	12
資産運用支出	1,191	2,648	3,813
その他の支出	647	637	649
資金支出調整勘定	△ 110	△ 153	△ 105
翌年度繰越支払資金	1,236	1,361	1,881
支出の部合計	5,416	6,572	8,150

施設関係支出は、土地、建物、構築物等を取得するための支出です。設備関係支出は、教育研究機器備品、その他の機器備品、図書等を取得するための支出です。

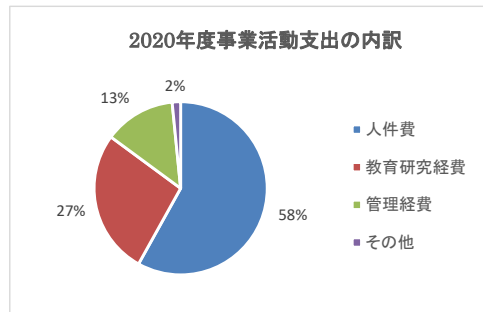
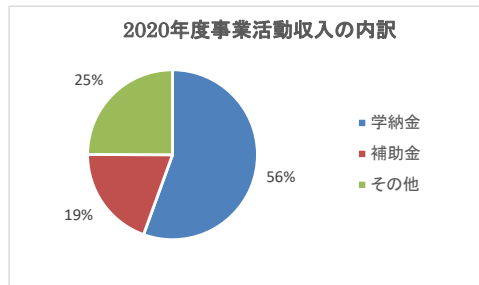
未払金や前年度前払金を差し引くことによって、資金の支出額を調整するものです。

資金収支の結果としての翌年度繰越支払資金は1,881百万円となりました。

2020年度 学校法人冲永学園決算概要

事業活動収支計算書

- 2015年4月に学校法人会計基準が改正され、「消費収支計算書」が「事業活動収支計算書」に変更されました。区分経理が導入され、収支を経常的な収支と臨時的な収支に区分し、さらに経常的な収支を教育活動と教育活動外に分けて表示することで学校法人の経営状態を把握するものです。
- 事業活動収支計算書は、企業会計における損益計算書に近いものです。



事業活動収支の年度別推移

(単位:百万円)

科目	2018年度	2019年度	2020年度
教育活動収支			
学生生徒等納付金	1,420	1,328	1,327
手数料	22	23	19
寄付金	17	15	26
経常費等補助金	428	432	466
付随事業収入	85	79	69
雑収入	48	46	31
教育活動収入計	2,020	1,923	1,938
人件費	1,285	1,260	1,181
教育研究経費	588	561	549
管理経費	311	296	271
教育活動支出計	2,185	2,117	2,001
教育活動収支差額	△ 165	△ 194	△ 63
教育活動外収支			
受取利息・配当金	460	541	435
その他の教育活動外収入	1	0	1
教育活動外収入計	461	541	436
教育活動外支出計	10	11	1
教育活動外収支差額	451	530	435
経常収支差額	286	336	372
特別収支			
資産売却差額	8	0	0
その他の特別収入	1	0	16
特別収入計	9	0	16
資産処分差額	5	11	19
その他の特別支出	7	7	13
特別支出計	12	18	32
特別収支差額	△ 3	△ 18	△ 16
基本金組入前当年度収支差額	283	318	356
基本金組入額合計	△ 334	△ 2	△ 49
当年度収支差額	△ 51	316	307
前年度繰越収支差額	423	380	720
基本金取崩額	8	24	2
翌年度繰越収支差額	380	720	1,029
事業活動収入計	2,490	2,464	2,389
事業活動支出計	2,207	2,146	2,033

教育活動収入は、本学の経常的かつ業務運営のベースとなる収入です。学生生徒等納付金、補助金等の収入と、人件費、教育研究経費等の経常的経費の収支です

第3号基本金の運用収入等財務活動等による事業収支です。

臨時的な収支を表しています。有価証券、固定資産の売買損益等です。

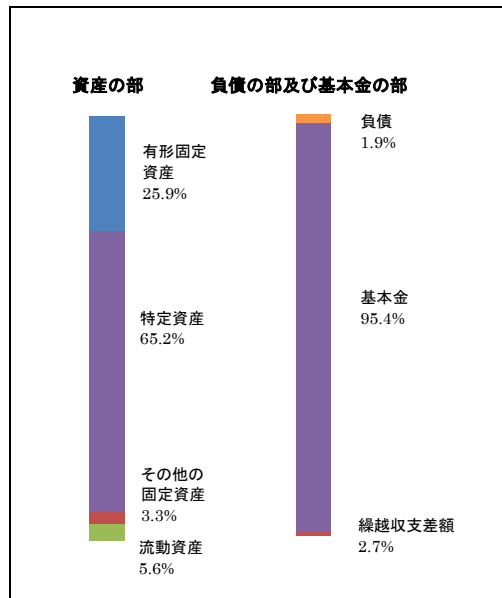
第1号基本金組入れに係わるものです。

2020年度 学校法人冲永学園決算概要

貸借対照表

- 貸借対照表は当該会計年度末における学校法人の財政状況を表すもので、資産、負債、純資産の項目から構成されています。
- 2015年4月に学校法人会計基準が改正され、「基本金の部」と「繰越収支差額(これまでの消費収支差額)」を合わせて「純資産の部」とされました。また、固定資産の中項目として新たに特定資産が設けられました。
- 2020年度は総資産額が前年度比約2.5億円増加しました。これは主に特定資産と現金預金が増加したことによるものです。減価償却引当特定資産等を積み増しました。

2021年3月31日現在の財政状況



貸借対照表の年度別推移

(単位:百万円)

科目	2018年度	2019年度	2020年度
	固定資産	35,782	36,111
有形固定資産	10,098	9,986	9,794
土地	6,796	6,796	6,796
建物、構築物	2,970	2,813	2,662
教育研究用機器備品	159	205	177
管理用機器備品	12	9	8
図書	150	149	143
その他	11	14	8
特定資産	24,388	24,535	24,700
その他の固定資産	1,296	1,590	1,267
有価証券	579	864	538
長期貸付金	0	0	0
その他	717	726	729
流動資産	1,377	1,483	2,101
現金預金	1,236	1,360	1,881
未収入金	89	68	111
有価証券	0	0	0
その他	52	55	109
合計	37,159	37,594	37,862

科目	2018年度	2019年度	2020年度	
固定負債	105	112	101	
長期借入金	0	0	0	
退職給与引当金	98	104	97	
長期未払金	7	8	4	
流動負債	591	702	625	
短期借入金	0	0	0	
未払金	98	146	109	
前受金	308	353	275	
預かり金	185	203	241	
合計	696	814	726	
純資産の部	基本金	36,083	36,060	36,107
繰越収支差額	380	720	1,029	
合計	36,463	36,780	37,136	
負債の部及び純資産の部合計	37,159	37,594	37,862	

主な財務指標

	2018年度	2019年度	2020年度
固定比率	98.1	98.2	96.3
=固定資産÷純資産			
流動比率	233.0	211.3	336.2
=流動資産÷流動負債			
純資産構成比率	98.1	97.8	98.1
=純資産÷総資産			
総負債比率	1.9	2.2	1.9
=総負債÷総資産			

➤ 2020年度末の主要財務指標は次の通りです。

- ・固定比率は96.3%であり、固定資産は全額が自己資金で賄われています。
- ・流動比率は336.2%と高く健全性を維持しています。
- ・負債比率は1.9%と引き続き低水準で、借入金はありません。
- ・純資産構成比率は98.1%と極めて高く財務的に安定しています。

- ・安定した学校経営を維持するため、財務内容の健全性確保に常に努めています。
- ・教育環境の整備に努めています。今後の教育環境充実のため、計画的な基本金の組入を実施しています。